

プレスリリース

平成17年5月20日  
農林水産省

## 米国産牛肉等の輸入停止措置に伴う牛肉の需給動向について

米国産牛肉の輸入停止措置を踏まえ、現時点で把握等している牛肉の需給動向について、別紙のとおりお知らせいたします。

【問い合わせ先】  
生産局畜産部食肉鶏卵課  
担当：渡辺、西端、坂田  
03-3502-8111(内線3988、3991、3986)  
03-3501-3776(直通)

## 今後の牛肉需給動向について（平成17年5月20日時点）

### 平成17年4月末の推定在庫量

（独）農畜産業振興機構の調査（速報値）によれば、平成17年4月末の推定在庫は以下のとおり。

（単位：千トン）

	在庫計	在庫の内訳	
		輸入牛肉	国産牛肉
15年12月末	77	67	9
16年12月末	63	52	10
17年1月末	60	51	9
17年2月末	61	52	9
17年3月末	64	55	9
17年4月末	66	56	10

資料：農畜産業振興機構調べ

### 今後の輸入見込み

関係者からの聞き取りによれば、今後の輸入量は、以下のとおりとなる見込み。

	見込み	前年の実績 <うち豪州・NZ分>	前々年の実績 <うち豪州・NZ分>
16年1～12月 (実績)	433千トン	576千トン <301千トン>	
17年1～3月 (実績)	108千トン	91千トン <89千トン>	147千トン <74千トン>
17年3月 (実績)	42千トン	29千トン <29千トン>	57千トン <30千トン>
17年4月	44千トン	42千トン <42千トン>	44千トン <24千トン>
17年5月	40千トン	29千トン <28千トン>	46千トン <24千トン>
17年6月	37千トン	37千トン <37千トン>	45千トン <23千トン>

17年1月分以降は、対前年同期が米国産牛肉輸入停止措置以降となるため、参考として前々年の実績についても掲載する。

### 今後の国産牛肉の生産見込み

過去の分娩頭数から算出した出荷適齢頭数の増減率により推計した今後の牛肉生産量は、以下のとおりとなる見込み。

	見込み	前年の実績
16年1～12月 (実績)	359千トン	347千トン
17年1～4月 (実績)	111千トン	117千トン
17年3月 (実績)	29千トン	29千トン
17年4月 (実績)	30千トン	33千トン
17年5月	28千トン	28千トン
17年6月	28千トン	28千トン